

# 清掃センター(ごみ焼却場)の今後について

清掃センターの方向性について、住民の皆様へご報告できていなかったことについてお詫び申し上げます。

平成30年に清掃センターの新設を公約に掲げ当選させていただいた以降、加茂市長や議会とともに清掃センターの新設に向け裏面の経過にあるように、協議を進めてきました。

しかし、令和5年には円安やロシアによるウクライナ侵攻による物価の高騰で、清掃センターの建設費が想定以上の高額となることが判明しました。また、加茂市・田上町消防衛生保育組合の消防庁舎や衛生センターなどの他の施設も老朽化による劣化が激しいといった状況が明らかになりました。さらに、町においても町民体育館の課題が生じたことで、このまま清掃センター建設を進めることが困難な状況となりました。

それから約1年間、規模の縮小や広域化などすべての可能性について検討した結果、令和6年8月19日に**三条市と可燃ごみの委託処理の協議を進める**選択をしました。

そこから議会とも協議を重ね、令和6年12月には三条市と処理委託の協議を進めることを了承いただいたところであります。

処理を委託するといっても、**可燃ごみの焼却**を委託するもので、収集についてはこれまでどおり集積場での収集は変わりません。また、粗大ごみなど持ち込みについても今までどおり現在の場所に対応いたします。

皆様の利便性には大きな変更点が生じないよう協議を進めてまいります。

現在は、事務レベルで協議を進めているところであり、まだ詳細をご報告できる段階ではありませんが、ご報告できるようになった際には適宜ご報告させていただきます。

当初から衛生センターや消防庁舎なども含めて検討してこなかったことは、大変申し訳なく感じております。

町民の皆様におかれましては、何卒ご理解をお願いいたします。

田上町長 佐野 恒雄

加茂市・田上町消防衛生保育組合  
清掃センター関係協議の経過（抜粋版）

日付	事項
令和元年6月	加茂市長・田上町長懇談 ・ 清掃センターの現状を考慮し、構想・計画に着手することに合意
令和元年10月	加茂市・田上町消防衛生保育組合議会 組合議会においても、今後の方向性を検討するための特別委員会を設置
この間、15回の会議等を開催し、清掃センターの方針を執行・議会がそれぞれ協議	
令和4年1月21日	組合議会の結論として焼却方式での新設を提言
令和4年2月28日	加茂市・田上町消防衛生保育組合議会 全員協議会 議会からの提言書に対して加茂市長からも新設で進めることを表明
令和5年8月31日	組合議会全員協議会 清掃センター新設事業費の高騰等に伴い、新設の方針を再検討する旨を説明
令和6年8月19日	加茂市・田上町消防衛生保育組合議会 全員協議会 清掃センター基本構想の再考について加茂市長・田上町長の考えを表明。 執行としては、三条市への委託を第一として協議を進めたい旨を説明。 議会との意見を調整するため協議を継続
令和6年12月19日	加茂市・田上町消防衛生保育組合議会 全員協議会 8月に引き続き、委託をすすめることについての協議 委託の協議を進めることについて了承